

# はらむら



# 議会だより

## 第98号

平成21年 8月10日発行

発行／長野県諏訪郡

原村議会

編集／議会広報編集委員会

TEL 0266-79-2111

FAX 0266-79-7951

☎ 391-0192



活発に話し合った“議会報告懇談会”

■平成21年■  
**6月**  
**定例会**

- 就任のあいさつ…………… 2
- 委員会の構成…………… 3
- 第2回臨時会・組合議会報告…………… 4
- 6月定例会…………… 5
- 委員会報告…………… 6
- 一般質問…………… 8
- 議会報告懇談会・特別委員会…………… 11
- 議会日誌…………… 12

# 就任のあいさつ

議長

小池和男



副議長

五味武雄



## 役割はチェックと両輪

風薫る五月、原村の大地は、来年40年を迎えようとしている地区があります。新緑に包まれたこの大地には、すべての生物の営みと活動が躍動的になってきました。5月の臨時議会に於いて後半の2年間を担当することになりました。副議長と私もよろしくお願ひします。さて、昨今の地方自治は、大変厳しい状況下におかれています。国に於いては、合併問題は来年3月末で一区切りの方向のようであります。しかし原村のような小規模な自治体の議会の役割は、チェック機能と共に行政とは車の両輪でなくてはなりません。

ないと思っております。人口が増加する中で、10年、50年先を考慮した村づくりを進めるため研鑽を惜しまず、議論を重ね、前進する開かれた議会、政策提言のできる議会にしていきたいと思ひます。村民の皆様のご支援助ご協力をよろしくお願ひします。

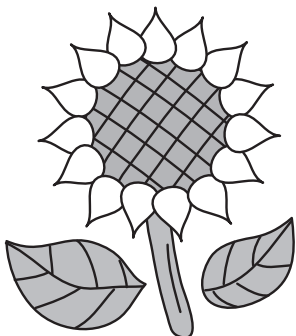
## 明るく元気な村づくりへ

副議長にご推挙いただきその責務の重大さを痛感しているところであります。

提案事項に対し、積極的に調査研究を行い提言することだと思ひます。

今、地方議会に求められていることは、二元代表制（首長と議会がともに住民を代表する）を担う一翼として行財政に強い議会であること。そして議会が議決権限をもって、首長からの

原村議会へ、村民の皆様のご多様なご意見をいただき、議長を補佐し全力を尽くしてまいります。皆様のご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。



# 常任委員会の構成

副委員長



小林庄三郎

委員長



小平雅彦

## 社会文教常任委員会

副委員長



日達徳吉

委員長



菊池敏郎

## 総務産業常任委員会

委員



小池利治

委員



小池啓男

委員



長谷川 寛

委員



木下貞彦

委員



矢島昌彦

委員



五味武雄

## 諏訪中央病院組合議会議員

小林 庄三郎

菊池 敏郎

木下 貞彦

長谷川 寛

## 南諏衛生施設組合議会議員

小平 雅彦

菊池 敏郎

## 諏訪南行政事務組合議会議員

木下 貞彦

小池 和男

## 諏訪広域連合議会議員

小林 庄三郎

矢島 昌彦

副委員長

小平 雅彦

木下 貞彦

菊池 敏郎

委員長

委員

## 議会運営委員会

# 第2回臨時会

平成21年第2回臨時会は5月8日に開催された。「平成21年度一般会計補正予算(第1号)」など村長提出議案5件を審議した。

また、正副議長選挙及び一部事務組合等の議員選挙を行なった。

## ◎税条例の一部改正 (専決処分)

景気対策として株式譲渡益に対しての減税措置と今年から3年間の間に購入した土地の譲渡益に対する一千万円の特別控除が主である。

## ☆反対討論

・第一は上場株式の譲渡に関する減税がある。

そもそも今回の経済危機は、巨額の利益を上げたヘッジファンドなどの投機の失敗によるものである。にもかかわらずその取引の減税を行うことには住民の理解は得られない。また、本来、分離課税で

あったものを総合課税にすることにより、さらに減税となる。

第二に土地の譲渡益についての3年間の一千万円控除特例も、住民感覚からは大きくかけ離れたものである。

## ◎国保税条例の改正 (専決処分)

今回の改正は、介護保険の保険料の限度額を一万円引き上げるものと、村税と同じく土地と株式譲渡益についての減税である。

## ☆反対討論

・今日の厳しい経済状況で税は引き上げるべきで

はないし、株譲渡益などの減税は行うべきでない。

## 平成21年第2回臨時会 審議結果

議案等番号	議案名等	結果
《村長提出》		
承認第1号	原村税条例の一部改正	承認(賛成8・反対2)
承認第2号	国民健康保険税条例の一部改正	承認(賛成8・反対2)
承認第3号	平成20年度一般会計補正予算(第8号)	承認(全会一致)
議案第29号	平成21年度一般会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
同意第2号	原村監査委員の選任同意	同意(全会一致)

## 一部事務組合議会報告

### 南諏衛生施設組合

(富士見町釜無川沿いで、

し尿処理、粗大ごみ及び、最終処分場の管理)

の管理)

議長

小平 大亜(茅野市)

副議長

守屋 陽子(諏訪市)

議員よりの監査委員

小林 市子(富士見町)

木下 貞彦(原村)

議員よりの監査委員

小林 光(富士見町)

清掃センター・灰溶融炉

特別委員会

委員長

勅使河原はすみ(茅野市)

副委員長

小平 雅彦(原村)

### 諏訪南行政事務組合

(茅野市高部の静香苑と茅野市米沢のごみ焼却場



「よ〜く見て」安全教室

# 6月定例会

平成21年第2回定例会は6月8日から18日まで、会期11日間で開催された。

「平成21年度一般会計補正予算(第2号)」など村長提出議案等10件と議員提出議案5件を審議した。委員会での審査の内容は委員長報告のとおりです。

「賛成少数で不採択」  
賛成4 反対6

## ◎諏訪南行政事務組合理約の変更

処理の計画を作成することになっている。

## ☆反対討論

・ごみ減量化に向け各自治体が苦勞して取組んで来た。

審議された陳情と結果は次の通りです。

### 陳情の審議

・リサイクルセンターでごみ減量につながるか疑問である。

◎「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する陳情書

・「広域ごみ処理計画」で何をどのようにやるのかがわからない。

陳情者 長野県教職員組合諏訪支部  
代表 坂本 真一  
「全会一致で採択」

## ☆賛成討論

・富士見町の粗大ごみ処理場、茅野市の不燃物処理場などの老朽化により、処理場の一元化の検討は必要。

◎最低賃金の引き上げと中小企業対策の拡充を求める陳情  
陳情者 諏訪地区労働組合連合会  
議長 伊藤 和夫

## ◎肺炎球菌ワクチンへの公費助成等に関する陳情書

陳情者 長野県保険医協会  
会長 鈴木 信光  
「全会一致で採択」

## ◎ヒブワクチンの早期定期予防接種化等を求める陳情書

陳情者 長野県保険医協会  
会長 鈴木 信光  
「全会一致で採択」

### 意見書の提出

## ◎「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書

提出者 長谷川 寛

## ◎「高齢者の肺炎球菌予防接種への公費助成等」に関する意見書

提出者 小池 利治

宛先 内閣総理大臣他

## ◎「ヒブワクチンの早期定期予防接種化等」を求める意見書

提出者 小池 利治

## 平成21年第2回定例会 審議結果

議案等番号	議案名等	結果
《村長提出》		
承認第4号	議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	承認(全会一致)
承認第5号	特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部改正	承認(全会一致)
承認第6号	原村一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	承認(全会一致)
議案第30号	諏訪南行政事務組合理約の変更	可決(賛成7・反対2・退席1)
議案第31号	平成21年度一般会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議案第32号	平成21年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
議案第33号	平成21年度老人保健特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
議案第34号	平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
同意第3号・4号	原村教育委員会の委員の任命同意	同意(全会一致)
《議員提出》		
発議第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	可決(全会一致)
発議第5号	高齢者の肺炎球菌予防接種への公費助成等を求める意見書	可決(全会一致)
発議第6号	ヒブワクチンの早期定期予防接種化等を求める意見書	可決(全会一致)
発議第7号	核兵器廃絶の国際条約締結へ政府の具体的な努力を求める意見書	可決(全会一致)
発議第8号	「小学校給食棟の設備管理に関する調査」特別委員会の設置	可決(賛成8・反対2)

### める意見書

提出者 小林 庄三郎  
宛先 内閣総理大臣他

### へ政府の具体的な努力を求める意見書

提出者 小池 利治  
宛先 内閣総理大臣

## ◎「核兵器廃絶の国際条約

# 委員会報告

## 総務産業常任委員会

委員長 菊池敏郎

5月の臨時会において新たな委員会構成となり初の委員会審議となった。

### ◎一般会計補正予算

全会一致で可決すべきであると決定した。

### ◎夏のボーナス減額

議員、村長など特別職の6月支給期末手当を0・15ヶ月と職員の期末、勤勉手当を0・2ヶ月減額する条例は、全会一致で可決すべきであると決定した。

宝くじの収益金を配分する「コミュニティ助成事業」では、やつがね、柏木区の公民館整備事業や南原区の広場整備事業と室内区の防災対策経費への補助である。

公用車トヨタプリウスの買い替えも予定されている。(買い替え基準・15万km走行か13年以上経過)

新型インフルエンザ対策では、住民用としてマスク、消毒用エタノールと手袋を購入する。

これらの財源として国県の補助金や繰越金を充てるものである。

### 〔陳情〕

◎「最低賃金の引き上げと中小企業対策の拡充を求める陳情」

全会一致で不採択すべき

と決定した。

諏訪地区労働組合連合会からの提出である。

提出者から説明を受け審議した。

最低賃金の引き上げは、中小企業、特に零細企業には重荷になるとの問いに、「意見書第1項に、『下請取引適正化』『まともな単価で公正な取引がなされる経済対策』を要求しています」との答えであった。

技術の継承や研修がなく若い人が嫌になる。人を育てる環境がないとの問いに「まさにその通りです。アメリカ型の規制緩和で壊れてしまった。派遣むらが首都にできたのは、日本くらいではないか」との答えであった。

討論では、「今日の情勢では、最低賃金を引き上げる環境にない」と不採択の意見が出された。

(なお、委員長は採決に加われないため、本会議では違う態度をとることを報告)



商工会との懇談



八ヶ岳自然文化園の調査

# 社会文教常任委員会

委員長 小平 雅彦

を期してほしいとの意見があった。

議案5件、陳情3件を審査した。議案のうち1件（諏訪南行政事務組合規約の変更）は、賛成多数で、平成21年度原村一般会計補正予算他3件は全会一致で可決すべきものとして本会議において報告した。

議案5件、陳情3件を審査した。議案のうち1件（諏訪南行政事務組合規約の変更）は、賛成多数で、平成21年度原村一般会計補正予算他3件は全会一致で可決すべきものとして本会議において報告した。

化に役立つか疑問である。ごみ処理やリサイクルの内容、負担額等の内容が明らかになっていない。等の反対意見があった。

☆ごみ処理は緊急の課題であり減量化と並行して早急に推進すべきである。施設の老朽化もある。住民の意見も聞いて進めるべきである。との賛成意見があった。

◎諏訪南行政事務組合規約の変更  
灰溶融炉建設事業を中止し、最終処分場建設の検討を始めること。「循環型社会形成推進地域計画」が平成21年度で期限切れとなり、次期対策の広域（茅野市、富士見町、原村）ごみ処理計画の策定等が必要となることから、規約に広域ごみ処理計画の策定に関する事務を追加するもの。  
（賛成2、反対1、退席1）

☆「新リサイクルセンター」が出来ても市町村の業務は変わらずごみの減量は

(7) 第98号 はらむら議会だより

☆八ヶ岳美術館は村の貴重な財産であり工事に当たっては、関係者の調整に万全

◎国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
後期高齢者支援金、前期高齢者納付金の概算額の確定。平成19年度老人保健拠出金の精算によるもの。

◎老人保健特別会計補正予算（第1号）  
平成20年度分（30万8千円）を支払基金、国庫に償還するもの。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）  
平成20年度保険料（4、5月分）を、後期高齢者医療広域連合へ納付するもの。  
〔陳情〕

◎「義務教育国庫負担制度」の堅持に関する陳情  
◎肺炎球菌ワクチンへの公費助成等に関する陳情  
◎ヒブワクチンの早期定期予防接種等を求める陳情

提出者の説明を求め、審査の結果全会一致で採択する。



保育園未満児棟建設予定地

## 事務調査報告

ヒブワクチンとは：子ども  
の「細菌性髄膜炎」予防のためのワクチン。

☆中学校トイレ（洋式化）等改修が行われ、生徒の生活実態に即したものとなった。

☆保育園未満児棟12月完成予定で工事が進められている。  
☆原っこ広場、学童保育施設が手狭になっている。  
☆公民館トイレ改修で段差の解消を要望した。  
☆小学校給食棟。排水配管の亀裂等による漏水、食器洗浄機床面排水不良等あり食を預かる現場としては問題が多い。設計、施工業者、管理体制等改善が課題になっている。